

ニューヨークのアクアベラ画廊での「ロバート&エセル・スカル——コレクションのポートレート」展（2010年4月15日の当ブログ「スカル夫妻のニューヨーク出張」参照）に貸し出していたジョージ・シーガルの《ロバート&エセル・スカルの肖像》が、展覧会を終えて愛知県美術館に無事に帰ってきました。

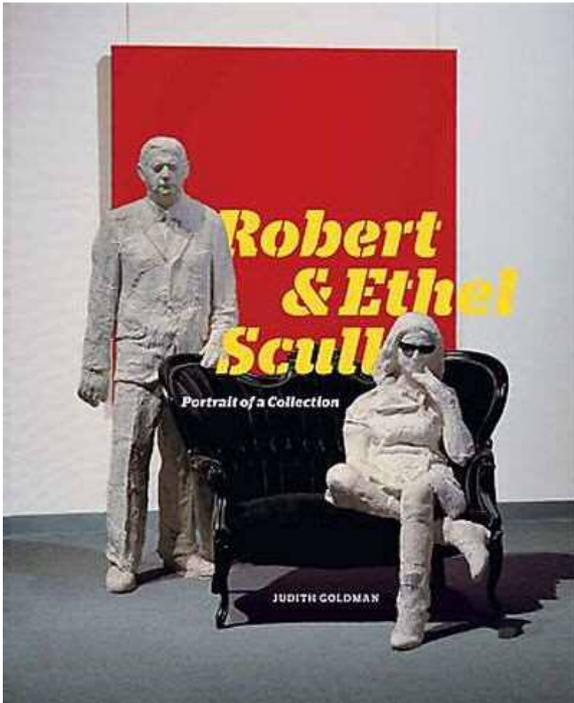


▲ ジョージ・シーガル 《ロバート&エセル・スカルの肖像》 1965年 油彩・画布、石膏、木製布張り椅子 181.0 x 143.5 x 143.0 cm 愛知県美術館（アクアベラ画廊「ロバート&エセル・スカル」展での展示）



#### ▲ 日本への輸送のため、再び梱包されるエセル像

ニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館、ホイットニー美術館、フィラデルフィア美術館、デトロイト美術館など、名立たる美術館から作品を集めたこの展覧会はとても盛況だったようで、『ニューヨーク・タイムズ』、『アートニュース』、『ヴォーグ』など、メディアにもたくさん取り上げられました。そんなニューヨークのスカル展で、当館のシーガル作品は広報面でも大活躍しました。



#### ▲ スカル展図録

まず、以前にもお知らせしましたが、展覧会図録の表紙になりました。また、アクアベラ画廊のほか、メトロポリタン美術館、グッゲンハイム美術館、ホイットニー美術館なども集まるマンハッタンのアートなエリアに設置された数十本のバナー広告にも使われました。



▲ メトロポリタン美術館のすぐそば、五番街と79丁目の交差点（画像提供：アクアベラ画廊）



▲ ホイットニー美術館のあるマジソン街（画像提供：アクアベラ画廊）

その他、同様のポスターなども作成されました。今回のシーガル作品貸出しで、Aichi Prefectural Museum

of Art も、ニューヨークで少しは有名になったことと思います。スカル夫妻、お疲れ様でした！ (T0)